

社会福祉運営管理論

[講義] 第3学年 前期 選択 2単位

《履修上の留意事項》遠隔授業のみ実施

《担当者名》松本 剛一（非）

【概 要】

福祉サービスの組織と経営は、関連諸制度及び法改正に伴い、多様な変化と質の向上が求められている。福祉サービス利用者のニーズ充足と利益確保の観点から、福祉の組織はどのように運営され、経営はどのような戦略・戦術のもと実践されているかについて学ぶ。

【学習目標】

- ①社会福祉の経営管理の在り方及び法人の基本形態について理解する。
- ②福祉施設の組織や経営の基礎理論について、その概要と枠組みを認識する。
- ③福祉施設の運営管理の手法を理解し、実態や課題について考察する。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	オリエンテーション／社会福祉運営管理論の枠組み	本授業のねらい・概要・スケジュールなどを説明し、動機づけのための演習を行う。	松本
2	福祉サービスの経営管理と法人格	経営管理の枠組み・社会市場における経営環境と制度・法人の基本形態について理解する。	松本
3	福祉サービスに関わる組織や団体	社会福祉法人・NPO法人・医療法人・営利法人 等の特徴と違いについて理解する。	松本
4	福祉サービス経営の基礎理論	経営戦略・事業計画・組織構造・運営管理の基礎について学ぶ。	松本
5	福祉サービス運営管理Ⅰ	サービス管理・マーケティング・サービス評価について概説する。	松本
6	福祉サービス運営管理Ⅱ	苦情解決システム・リスクマネジメントの必要性について認識する。	松本
7	福祉サービス運営管理Ⅲ	人事管理の枠組み・人材確保と採用・賃金制度・福利厚生について理解する。	松本
8	福祉サービス運営管理Ⅳ	人材育成の在り方（研修制度・人事考課制度・目標管理制度等）とキャリアパスフレームについて概説する。	松本
9	福祉サービス運営管理Ⅴ	労務管理と労働関係法令について、福祉サービスの特徴を知る。	松本
10	福祉サービス運営管理Ⅵ	高齢者福祉施設を例に、収益管理（収入編・介護報酬シュミレーション）について学ぶ。	松本
11	福祉サービス運営管理Ⅶ	社会福祉法人の会計管理と財務管理の基本を理解し、収益管理（支出編）における利用者生活をイメージする。	松本
12	福祉サービス運営管理Ⅷ	施設運営のコスト管理を概説し、将来の投資計画の考え方について認識する。	松本
13	福祉サービス運営管理Ⅸ	福祉サービスと法律との関係（権利擁護・契約行為・利用者事故と法的責任）を理解する。	松本
14	法人経営の展望と課題	社会福祉法改正における社会福祉法人改革の内容を理解し、組織のミッションを認識する。	松本
15	社会福祉専門職と福祉経営	福祉サービスの組織における専門職論と経営の価値葛藤について考察する。	松本

【評価方法】

リアクションペーパー【30%・6回及び11回終了後に2回提出】 レポート【70%】

【備考】

教科書：特に指定せず、授業ごとに教員が作成したプリントを配布する。

参考書：①「新・社会福祉士養成講座11 福祉サービスの組織と経営・第5版」社会福祉士養成講座編集委員会/中央法規（2017）
②「社会福祉施設経営管理論2016」浦野正男編著/全国社会福祉協議会（2016）
③「新社会福祉法人会計基準・財務諸表の作成と情報開示のポイント」宮内威 他著/全国社会福祉協議会（2015）
④「新・社会福祉援助の共通基盤第2版上・下」社団法人日本社会福祉士会/中法法規（2009）

その他：・授業中の私語は慎むこと。
・座席は1回目の授業から固定とする。
・この科目は、社会福祉士国家試験受験資格取得の「福祉サービスの組織と経営」に該当する。

【学習の準備】

社会福祉士国家試験受験資格の必須科目のため、事前学習として養成講座テキスト（60分）、事後学習は講義で配布するプリント（45分）を中心に予習・復習すること。分からない点などについては、授業の際及び終了後に質問すること。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP3,4,5

【実務経験】

社会福祉法人役員

【実務経験を活かした教育内容】

高齢者福祉施設の管理者・経営者としての実務経験に基づき、福祉サービスの組織と経営及び運営管理を講義する。